

兵庫保険医新聞

第1792号

2015年9月5日

発行所 兵庫県保険医協会
http://www.hhk.jp/

〒650-0024 神戸市中央区海岸通1丁目2-31
神戸フコク生命海岸通ビル5F ☎078-393-1801
(1部350円送料共・年間購読料12,000円)
振替01190-1-2133

(会員の購読料は会費に含まれています)

今号の記事

- 8・20中央要請行動 2面
- 審査対策部だより 3面
- 支払基金・国保連合会 審査委員名簿
- 研究 歯科定例研究会より 4面
- 面 矯正治療期間のコントロール

ストップ患者負担増署名アンケートにご協力を

より多くの会員に署名運動にご参加いただけるよう、署名運動についてのアンケートを9月初旬にFAXでお送りしています。FAXにて、10月1日までに返信ください(返信FAX078-393-1802)。

お問い合わせは、☎078-393-1807まで

秋の共済普及好評受付中！
〈グループ保険・休業保障制度・保険医年金〉

3面に案内

全国各地で集会

協会役員が多数参加

「安保法案反対」の声列島揺るがす

違憲の法案は国民の声で必ず廃案に！ 動としては最大規模となった。協会から。現在、参議院で審議中の安全保障関連法案の廃案を求め、8月29日・30日に多数参加し、「違憲の法案絶対反対」「全国各地で集会が行われ、参加者は数十万人にのぼり、安保法案に対する抗議行動



神戸 29日には、兵庫県弁護士「法」反対兵庫パレードが民6000人超が集まった。神戸会場に、辻二城副連法案」&「特定秘密保護 県下4カ所で開催され、市理事長、山中忍理事、住友



国会前 30日には、東京の国会周辺で「戦争法案廃案！安倍政権退陣！8・30国会10万人大行動」が行われ、全国各地から集まった12万人が国会を包囲。兵庫協会からは、武村義人・川西敏雄両副理事長、八木秀満・福田俊明・白岩一心各理事、坂

直幹・松岡泰夫・藤末衛各評議員、小出昌伸淡路支部幹事と家族、富永弘久先生が、尼崎会場に宮崎義彦・脇野耕一両理事、尼崎市の野村医院スタッフらが参加し、「イケン」のプラカードを掲げて街をパレードし、市民にアピールした。30日には、東京の国会周辺で「戦争法案廃案！安倍政権退陣！8・30国会10万人大行動」が行われ、全国各地から集まった12万人が国会を包囲。兵庫協会からは、武村義人・川西敏雄両副理事長、八木秀満・福田俊明・白岩一心各理事、坂

原発事故・県内避難者へ健康診断

健康管理つづけよう

阪神間の居住者ら44人が受診



福島第一原発事故による県内への避難者を対象とした健康診断が、8月23日に尼崎医療生協病院で開催され、福島県などから避難してきた44人が受診した。協会の池内春樹名譽理事長、辻一城副理事長が小児科の診察を行い、山中忍理事がスタッフとともに眼科検診



福島第一原発事故による県内への避難者を対象とした健康診断が、8月23日に尼崎医療生協病院で開催され、福島県などから避難してきた44人が受診した。協会の池内春樹名譽理事長、辻一城副理事長が小児科の診察を行い、山中忍理事がスタッフとともに眼科検診を実施した。避難者健康は、避難者に寄り添い、気持ちよく健康診断が受けられる環境を提供し、健康管理に寄与しようと、兵庫県民主医療機関連合会(民医連)が半年に一度実施しており、今回で5回目。民医連からの協力要請を受け、協会役員が毎回、診察に参加している。

尼崎医療生協病院での実施は2回目、尼崎市や西宮市居住の家族が多数受診した。健診内容は、問診、身長体重計測、診察、血液検査、心電図、検尿、甲状腺エコー、眼科検診。

会場では、レクリエーションコーナーを設ける、健康診断をスタンダラー形式にする、避難者同士が交流できるような場を設ける、法律相談が行えるよう弁護士による無料相談所を設ける

終了後のスタッフの感想交流では、「子どもたちの健康を考え、10年間は健診を続けていきたい」「自治体からの補助で、健診が無料で行えるようにしてほしい」、参加した医学生からは「避難者健康を毎年行う意義は大きいと感じた。来年も参加させてほしい」などの声が出された。(次号に感想文を掲載予定)

主張

今年第二 次世界大戦終結から70年の節目の年である。8月6日、広島、9日の長崎の原爆投下・被爆、8月15日の日本の終戦から70年が経った。あの戦争とは何だったのだろうか。日清・日露戦争、第一次世界大戦を経て世界の大国の一員となった日本は、朝鮮を併合し、中国に満州国という傀儡国家を造り、対中国戦争を始めた。そして、その行為を容認しない国際連盟を脱退。米・英・国・オランダなどによる経済制裁を受け、資源の確保を目的としてインドネシアなど南方に進出。ドイツ、イタリアと三国同盟を結び、米・英・国との戦争に突入した。

戦後70年と安保法案

安保法案

70年経ち、一番の問題は、実際に戦争を体験し、その教訓を語る日本人が少なくなってきたことだ。しかし、戦争を体験していない若者たちが自発的に呼びかけたSEALDs(自由と民主主義のための学生緊急行動)が安保法案に反対の声を上げている。学者や保守政治家らも次々と反対を表明している。われわれも共闘の声を上げてほしい。

燭心

この夏、長崎に行く機会を得た。被爆70年目の日、早朝から長崎の町を歩いた。普段は観光客で人気の大浦天主堂やオランダ坂もまだ静かだ。坂道が多い。洋館の向こうに海が見える。ふと神戸にいたような錯覚に陥る。いい天気だ。きつと70年前の、あの日の朝もそうだったのだろう。それが数時間後の悲劇を引き起こす原因になろうとは、誰も想像しなかった。原子爆弾を積んだ米軍機は、もともとは小倉を標的と定めていたが、あいにくの曇り空で急きょ長崎に変更したと聞く。そして、午前11時2分、運命の時間がやってきた。爆心地である平和公園にも足を延ばしてみた。日が昇ると猛烈に暑い。涼しげな噴水の前に小さな碑がある。「のどが乾いてたまりません。水には油のようなものが一面に浮いていました。どうしても水が欲しくなりました」当時の少女の日記だ。生きておられればもう80歳前後におなりだろうか。その後、どういった人生を歩まれたのか。当たり前前の暮らしを破壊してしまふのが戦争である。いまだに原爆の健康被害に苦しむ人たちがいる。政府は残念ながら、被爆者の健康被害を、ごく一部しか認めない。高齢と病気を押し、原爆症認定の訴訟を続けている被爆者たちがいる。もう二度と「ヒバクシャ」をつくらなければならない。核兵器を世界中からなくす運動を、私たちが支援してきた。戦後70年、二度と過ちをくり返してはならない。(星)

8・20中央要請行動

安保法案の廃案や医療へのゼロ税率などを要請

保団連・協会は8月20日へのゼロ税率の適用、保険に中央要請行動を実施。兵庫でより良い歯科医療の実現に、保団連役員とともに、松本剛明(民主)、井坂信彦(維新)、堀内昭文(共産)各衆議院議員が面談に心じた。

松本議員は、消費税による医療機関の「損税」については、「党内でも議論した結果、非課税還付方式が最適となった」と述べた。

井坂衆議院議員(厚生労働委員)には、宇佐美宏保団連副会長・歯科代表が面談。井坂議員は、自身が厚



松本剛明(①右)、井坂信彦(②左)、堀内昭文(③右)各衆議院議員に、保団連の住江勇(①左)、宇佐美宏(②右)、市川誠(③左)理事が要請

労委員会で行った歯科技士の低賃金長時間労働問題に関する質問について「協会・保団連の6・4国会集会などの運動があつてこそ」と発言。宇佐美副会長は謝意を述べるとともに今後、低歯科医療費政策問題の全般に言及してほしいと要請した。

堀内衆議院議員(厚生労働委員)には、市川誠保団連理事が要請した。堀内議員は、地域医療連携推進法案の創設について「厚労委員会で7時間の審議だけで採決されてしまった」と政府・与党を批判。また、兵庫協会が集めた「集団的自衛権行使容認の閣議決定に反対し、平和憲法を守る」請願署名789筆の紹介議員を引き受けた。

当日は、「損税解消を求める国会内集会」が開催され、1500人が集まった。

尼崎支部 第44回総会・記念企画

尼崎医療センター開院救急体制の今後考える



西原支部幹事が尼崎の救急医療について語った

尼崎支部は7月18日、尼崎市・中小企業センターで第44回総会を開催。総会議事では、2014年度の活動のまとめと2015年度活動方針を採択し、役員改選で新任幹事・評議員を選出した。記念企画として、市民公開討論会「尼崎の救急医療の今後について考える」を行い、会員、一般市

民ら29人が参加した。尼崎支部は、7月1日の「県立尼崎総合医療センター」の開院に伴い、尼崎の医療、とりわけ救急医療体制がこれからのどのように変わっていくのか、そして、いかにあるべきかを市民と交えて考える機会として討論会を開催した。

冒頭に支部幹事の西原弘道先生が「尼崎の救急医療」と題して講演。タブレット端末で搬送先を検索する「むこねっと」の運用

歯科社保・審査会員懇談会 in 豊岡

審査・指導の悩みを本音で交流

感想文

但馬支部と歯科部会は4月29日、「歯科社保・審査、指導対策」なんでも会員懇談会を豊岡市の日高地区公民館で開催し、6人が参加した。由良徹也先生の感想を紹介する。

恒例になりました但馬地区での「歯科社保・審査、指導対策」なんでも会員懇



日常診療における疑問点について意見交換

談会が、川村雅之副理事長を講師として迎え、4月29日に開催されました。豊岡市から3人、美方郡から2人の先生方が出席されました。

まず川村先生から、レセプト電子請求義務化において審査で注意すべき内容について説明がありました。

その後、出席者が川村先生、担当事務局に日常診療における疑問点、問題点をぶつけ、意見を伺いました。川村先生の博識ぶりには驚きましたが、分かりやすく、いかに説明していただきました。田舎ならではの疑問点も浮き上がり、また、かなりきわどい話もあつたりして、本音で話し合えたのではないかと思います。

なかなかこういう機会はありませんので、但馬地区の会員

北播支部&歯科部会 歯科社保・審査対策学習会 in 小野

日時 9月12日(土) 18時30分~20時30分
会場 小野市・うるおい交流館エクラ中会議室
話題提供 協会歯科部会・社保対策講師陣
※P治療の流れ等再確認。衛生士さん等もご参加ください。
お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1809 本田まで

【豊岡市・歯科 由良 徹也】

原水爆禁止世界大会・長崎 核兵器廃絶への思い強く

理事 白岩 一心



長崎で核廃絶をアピールした(右から)白岩理事、武村・加藤・川西各副理事長、坂口評議員(8月9日の閉会総会にて)

保団連も実行委員会に参加する原水爆禁止2015世界大会が、8月4日から9日にかけて広島市内・長崎市内で開催された。7日から9日の長崎会場には、協会の武村義人・加藤擁一・川西敏雄各副理事長、白岩一心理事、坂口智評議員、櫻林歯科(明石市)の職員2人が参加し、武村義人副理事長、広川恵一・落合愛子両顧問からの折り鶴を平和公園に供えた。白岩理事の参加記を掲載する。

2日目、世界大会にふさわしい分科会が行われ、私は「憲法をいかに、非核平和の日本を」に出席し、ドイツ代表の先生に「憲法裁判所」について質問をしました。日本ならば憲法違反の閣議決定を総理大臣がし

でも、なかなか法的に裁かれることがありません。ドイツでは、三権分立プラス独立した連邦憲法裁判所の存在が立憲主義を強めているという回答をいただき、印象的でした。

現地・長崎市に行かないと分からないことがたくさんありました。長崎医科大学医学部生と薬学

夕方から全国からの保険医協会代表との会議。全国の先生方が出席してください、有意義な会議と交流となりました。

3日目の8月9日は、長崎原爆投下の日。長崎の鐘の音が街中に響き渡る中、世界大会閉会総会に出席しました。原爆投下時刻である午前11時2分に、参加者全員で黙祷を捧げました。世界大会のフィナーレは感動的でした。

来年も核兵器廃絶を訴えるため、長崎協会の皆さまに再会するためにも、参加したいと思っています。

“one and only” 受験の最強サポート **医学部受験** 幼児教育から最難関 医学部受験

～本物の基礎学力こそ医学科合格の必須アイテム～

この時期の医学科志望者は入試対策において焦りや迷いが生じやすいので、偏差値レベル別にアドバイスします。70以上のプレミアムゾーンでは、ほぼ合格水準に到達していますが、油断せず更に75以上を目標とすべきです。あとは如何に失点を減らすかという視点で臨むべきです。65～70のボーダーゾーンでは、高度な応用力より本物の基礎学力の方が不十分のため、安定した合格水準に到達できないのです。本物の基礎学力を完璧にすれば、70ラインの突破は可能です。65以下の逆転合格ゾーンでは、本物の基礎学力が欠如しているため、合格水準に到達できないのです。高度な応用力ではなく本物の基礎学力さえ身に付ければ、十分逆転合格可能です。本物の基礎学力とは重要事項の本質的理解力とその柔軟な応用力なのであり、中途半端な応用力ではなく本物の基礎学力こそ医学科合格の必須アイテムといえます。

プロ家庭教師派遣 関西一円 **Go 中央受験センター** 受験資料 無料送付

☎0120-880-199 中央受験センター 検索

審査対策部だより

支払基金・国保連合会の審査委員名簿

審査対策部では、兵庫県社会保険診療報酬支払基金並びに兵庫県に対し、6月に改選された診療報酬審査委員会委員名簿の開示請求を行っていたが、このたび名簿が公開されたので掲載する。なお、医科・歯科・薬科を併せた名簿となっているため、審査対策部で医科・歯科・薬科の順に並べかえた。また、支払基金の名簿は専科の記載がないため、委員名に医・歯・薬を付した。

兵庫県社会保険診療報酬支払基金審査委員会名簿

明石 恭治・医	北村 嘉章・医	須田研一郎・医	深澤 元晴・医	石上 雅章・歯
浅野 達藏・医	木村亜紀子・医	高瀬 信明・医	藤井 英樹・医	浦野 雅彦・歯
荒木 俊一・医	久呉 真章・医	武木田誠一・医	藤井 芳夫・医	上住 和也・歯
石川 朗宏・医	久次米健市・医	竹島 泰弘・医	藤田 彰・医	大矢 卓志・歯
石田 義裕・医	葛原 啓・医	武田 学・医	藤田 満・医	岸 和久・歯
石原 享介・医	黒田 佳治・医	橋 史朗・医	藤野 泰宏・医	岸本 裕充・歯
石原 健造・医	桑原 昂・医	塚西 茂昭・医	古橋 淳夫・医	黒川 直人・歯
石原 正治・医	河野 富雄・医	辻 壽・医	細谷 亮・医	郷田 祥二・歯
乾 由明・医	古賀 正史・医	辻本 英明・医	前田重一郎・医	小坂 友康・歯
伊原 由幸・医	小澤 修一・医	鄭 仁秀・医	前田 均・医	小宮山寛芳・歯
今井 敏夫・医	小関 萬里・医	戸田 和夫・医	前田 光雄・医	櫻井 章雄・歯
入江正一郎・医	後藤 義人・医	富田 安彦・医	榎村 博之・医	高橋 研之・歯
岩井 正秀・医	近藤 和義・医	中田 邦也・医	松岡 彰・医	竹内 英資・歯
上芝 伴尚・医	齊藤 清治・医	中谷 裕司・医	松田 良信・医	竹信 俊彦・歯
内田三千彦・医	齋藤 実・医	長野 徹・医	松本 修・医	中町 守人・歯
内山 敏行・医	齋藤 喜博・医	西 信一・医	丸山修一郎・医	波戸本 均・歯
梅本 善哉・医	坂本 一夫・医	西島 博之・医	三浦 一樹・医	浜田 潤一・歯
浦井 寿・医	阪本 俊彦・医	西村 善博・医	三木 誠・医	濱田 幸人・歯
江尻 一成・医	佐々木順子・医	西本 洋二・医	水口 龍次・医	早川 文彦・歯
大西 淳子・医	佐藤 朝臣・医	信永 敏克・医	宮崎 栄二・医	林 祐司・歯
大洞 慶郎・医	佐藤 哲夫・医	野間 研一・医	宮崎 睦雄・医	日置 英徳・歯
大村 武久・医	篠 裕美・医	白 鴻泰・医	深山 鉄平・医	廣瀬 裕二・歯
岡田 昌也・医	島 正彦・医	橋村 孝久・医	村岡 章弘・医	福永 昌・歯
岡田 実・医	島津 敬・医	八田 昌樹・医	望月 吉郎・医	松田 哲一・歯
岡田 泰長・医	志水賢一郎・医	林 孝俊・医	安田 義・医	丸尾 真史・歯
岡林 克典・医	清水 卓・医	早野 昌毅・医	山下長司郎・医	村上 則宏・歯
岡本 隆弘・医	下永田 剛・医	原田 健次・医	山田 一仁・医	森山 浩・歯
置塩 隆・医	謝 典穎・医	原田 晋・医	山中 潤一・医	八木 裕・歯
垣淵 正男・医	白川 勝朗・医	東山 洋・医	山本 慎一・医	八竹 利明・歯
陰下 敏昭・医	進藤 啓・医	久野 克也・医	山本 正博・医	笠井 秀一・薬
片上千加子・医	神保 徹也・医	平田 勇三・医	山本 正之・医	鄭 淳太・薬
加堂 哲治・医	杉田 俊明・医	平林 俊明・医	楊 鴻生・医	西川 真司・薬
川端 岳・医	杉本 欣也・医	廣石 恵才・医	吉本 健朗・医	
河村 肇・医	杉本 貴樹・医	深井 光浩・医	池田 紀夫・歯	

第33期兵庫県国民健康保険診療報酬審査委員会名簿

青木 康夫・整	小高 正裕・内	谷口 賢蔵・小	正木 茂博・内	錦 和彦・歯
朝田 真司・内	坂田 哲啓・外	土居 忠史・整	松本眞一郎・内	丸山 忠治・歯
阿部 諭吉・内	杉原 順一・外	豊田 俊・外	水守 彰一・外	村井 紳・歯
伊賀 俊行・眼	須山 徹・脳	長畑 洋司・外	村山 知行・内	森本 敬祐・歯
石田 春彦・耳	副島 俊典・放	中村 功・内	毛利 昭郎・麻	山田 一郎・歯
内山 哲・内	高橋 靖昌・泌	中村 正・内	山崎 峰夫・産	渡部 一也・歯
大江与喜子・内	竹内 一喜・整	西庵 克彦・内	山根 光量・内	三島光一郎・薬
大北 実・内	竹内 素志・内	花川 公麿・内	渡邊 典雅・外	
川井田徳之・泌	竹内陽史郎・内	播 穰治・内	関 良太・歯	
高 義雄・内	田中 靖・皮	福本 聡・外	鄭 哲浩・歯	

青木 英治・内	春日井博志・内	長 幹磨・内	松本 卓・内	池水 裕一・歯
吾妻 眞幸・内	川田 哲己・外	土山 雅人・内	松本 正道・外	片野 清・歯
荒木 邦公・整	木村 道・内	長尾 卓夫・精	山崎 亨・内	小松原 彰・歯
伊賀 文計・内	近藤 威・脳	橋本 創・外	山下 晴央・脳	蓮池 一晃・歯
井上 正則・眼	實光 章・外	尾藤 利憲・皮	山西 行徳・精	前田 希・歯
今井 康雄・内	瀧口 安彦・外	細見 英信・耳	山本 満雄・外	水田 雅之・歯
江草 康夫・外	竹田 文彦・内	前田 信証・外	横山 英世・内	菅野 一郎・薬
大谷 卓弘・整	田中 力・内	真垣 一成・内	米田 豊・内	
岡 伸俊・泌	谷山 明子・内	益子 和久・産	脇田 昇・外	
岡田 敏男・内	中馬 淳・内	松原 司・整	安藝 一成・歯	

蘆田 寛・外	岡 博行・内	庄 智矢・整	濱辺 豊・外	磯貝 知一・歯
栗野孝次郎・内	岡田 幸也・整	瀧 琢有・脳	林 雅造・外	上野健一郎・歯
池田 哲哉・皮	荻野 文章・内	瀧内 秀和・泌	原田 俊彦・整	神田 孝平・歯
池原 英夫・内	奥村 修一・外	田村 茂行・外	松井 聖・内	木下 保・歯
伊東 俊夫・内	片嶋 純雄・産	坪田 紀明・外	丸岡 隆・整	滝内 聡・歯
井上 健造・耳	門口 啓・内	長嶋 達也・脳	見野 耕一・精	谷垣 信吾・歯
井上 智夫・内	小林 研二・外	中村 毅・外	向原 伸彦・外	古土井春吾・歯
岩尾 憲人・内	佐藤 四三・外	中本 光春・外	山縣 祥隆・眼	
上谷 良行・小	佐藤 美晴・外	西浦 哲雄・内	横山 和正・内	
大西 祥男・内	篠 裕美・内	西岡 正登・内	吉永 和正・外	

保険医及び保険薬剤師代表

保険者代表

公益代表

西宮・芦屋支部 健康カフェ

借上復興住宅の 住民と交流

西宮・芦屋支部は8月22日、シテイハイツ西宮北口集会所で、「健康カフェ」夏から秋にかけての健康法」と題して「健康と医療について語り合う会」を開催。広川恵一顧問が講師を務め、借り上げ復興住宅に住む市民ら24人が参加した。



広川先生が夏から秋にかけての健康法について語った

広川先生は、夏から秋への季節の変わり目に体調を崩しやすい理由として、夏は冷たいものを摂りがちで胃が疲れていることや、気温が下がっても薄着を続けるなど温度差に対応できていないことなどを挙げ、薬を何種類も飲むことより「か」など日常生活の困りごとが多数寄せられ、広川先生が分かりやすくしていねいに答えた。

「健康カフェ」は、西宮市から退去を求められている借り上げ復興住宅の住民との交流をはかることを目的として西宮・芦屋支部が企画したもので、開催は今回が初めてとなる。

今年の盆休みは、高野山に行った。今から1200年前に空海が開いた高野山は、下界と比べて気温が5度ほど低く、とても過ごしやすい。外国人観光客もたくさん訪れていた。1日目は宿坊に泊まって精進料理を食べ、写経や阿字観(座禅)などを初めて体験した。2日目の午前は奥之院参道を散策した。ここには樹齢1000年の杉木立が立

2015年8月15日
伊丹市・歯科
谷口 哲也

ち並び、約20万もの墓碑や慰霊碑が埋まっている。歴史ファンには興味のあるところだ。武田信玄と上杉謙信、織田信長と明智光秀といった墓碑がすぐ近くにあり、死んでから何世紀も一緒に眠っていることを思うと失笑してしまう。そのなかで目に留まったのが、薩摩島津家が建てた高麗陣敵味方碑。これは朝鮮役における戦死者の霊を、敵味方ともに慰めている。それともう一つ、日本、マレーシア、オーストラリアの旗が立っている北ボルネオ戦没者慰霊碑。第2次世界大戦での日豪両軍の将兵と現地住民の総霊を祀っている。死した後は、敵味方なく同じように極楽往生させるのが空海の教えである。ちょうどその時、正午のサイ

会員訃報

小田 一先生
加古川市 整形外科
7月28日 享年80歳

内藤 正先生
伊丹市 内放整形外科
8月7日 享年70歳

ご冥福をお祈り
申し上げます

第24回日常診療経験交流会 プレ企画

心肺蘇生法 BLS&挿管 実技講習会

日時 9月26日(土) 14時30分~17時15分 (前半14時30分~、後半16時~)

会場 県農業会館10階101・102号室

内容 BLS講習(職種限定なし)、気管挿管(医師・歯科医師限定)

定員 80人(1医療機関等3人まで) 参加費 1000円(当日徴収)

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1803まで

協会がお勧めする共済制度 好評受付中!

団体定期生命保険 **グループ保険** 保険の見直しに効きます! ネット生保と比べてみてください

- 団体保険だから断然安い保険料
- 最高5000万円の高額保障
- 過去6年の平均配当率45%
- 医師による診査はありません

休業保障制度 病気やケガで休んだ時に安心の助け合い制度 割安な掛金が満期まで変わりません/最長75歳まで730日の充実保障/弔慰・高度障害、精神疾患も給付

保険医年金 <自在性が魅力>まとまった資金は「一時払」で上乗せ 月払1万~30万円・一時払(毎回)50万~2000万円

所得補償保険 休業保障制度の上乗せに。自宅療養も補償

医師賠償責任保険 医療上の事故、医療施設の事故を補償

お問合せは共済部まで ☎078-393-1805



矯正治療期間のコントロール



東京都中央区・銀座矯正歯科院長 深澤 真一先生講演

矯正治療における患者の希望は、
①矯正装置を見えないようにしたい
②歯を抜きたくない
③矯正装置の装着期間を短くしたい
などがあります。

ここ数年、矯正学は飛躍的に進歩して、これらの患者の希望に対応できる選択肢が増えました。

- ①装置を見えないようにしたい
→リンガル装置、透明マウスピースなど
- ②歯を抜きたくない
→アンカーインプラント、遠心移装置(GMD、カリエールなど)
- ③装置の装着期間を短くしたい
→外科処置併用、レーザー、アクセルデントなどは矯正の教科書プロフィット著書のContemporary OrthodonticsのFifth editionにくわしく記載されています(図1)。

装着期間を短縮する方法

今回は、この中の矯正装置の装着期間を短縮したいという患者の希望に対応する方法として、外科的な刺激について述べました。

外科的な刺激の方法には

- Corticotomy • Osteotomy • Osteotomy
 - Corticision • Piezocision
 - Piezopuncture
- などがあり、これらの外科処置を組み合わせることにより、矯正治療期間をコントロールしていきます。

現在、世界的に最もポピュラーな外科法は、PA00=A00=WilckodonticsというCorticotomy変法ですが、私はこの方法ではなく、寿谷法Corticotomyを行っています。

寿谷法Corticotomyと、PA00との違いは、Corticotomy後に骨移植をするかしないか、の違いです。私がなぜ寿谷法Corticotomyを併用しているかという、私が寿谷先生に出会った1995年に先生は、寿谷法Corticotomy併用による矯正治療例を500例と、約20年以上の経過症例を持っていたこと、そして直接寿谷先生からご指導いただける環境にいたことからです。

寿谷法Corticotomy併用矯正

寿谷法Corticotomy併用矯正の利点は寿谷の著書の中で以下のように述べておられます(図2)。

Corticotomy併用矯正の利点

- I 骨髄は完全に維持され、十分な血液補給が確保される。
- II 自家骨の増殖により骨移植は不要。
- III 歯槽基底部の水平的、垂直的移動の範囲の拡大。
- IV 矯正力による疼痛、歯根吸収、後戻り、歯頸部歯肉退縮等の軽減。
- V 浸潤麻酔下で行われる処置で、そして特別な器材を必要としない。
- VI 敏速な歯牙移動が可能。

上記の利点について、19年間寿谷法Corticotomy併用矯正を行ってきた私の臨床経験と、これまで発表されている論文から検証すると、Iについては問題ないと考えられます。

II、IIIについてはWilckoらは、すべてのケースで骨移植を行うべきだと言っていますが、私の経験やニューヨーク大学のAlikhaniらの研究より、歯槽骨の増大を必要としないケースには必要がないと考えられます。

IVについては多くの論文で歯根吸収の軽減が述べられています。そしてその理由として、ヒアリナイゼーションの減少が今のところ有力です。後戻りの軽減については論文上では検討されておらず、私の経験から1年間しっかりと保定を行えば、安定する傾向にありました。

Vについても問題ないと思われます。しかし、最近ではピエゾサージェリーという、軟組織は切れず骨硬組織のみ削合できる安全な骨切削装置を使用しています。

VIについては論文上、最も根拠がありました。そして私の経験からも術後3~4カ月に著しく歯が動き、6カ月後までに徐々に減速しました。

VIの根拠におきましては論文上四つの仮説があります。

- A 骨ブロックで移動
- B Regional Acceleratory Phenomenon

- (RAP)
- C サイントカインセオリー
- D Systemic Acceleratory Phenomenon (SAP)

Aの仮説については、Wilckoらは否定していますが、Chungらの圧迫骨短縮法から否定することはできないように思われます。また寿谷もこの仮説を支持していました。

Bの仮説については1983年にFrostが提唱し、Wilckoらが2001年のRapid Orthodontics with Alveolar Reshapingの論文の中で引用し根拠としています(図3)。

Cのサイントカインセオリーは、2013年のAlikhaniらのEffect of micro-osteoperforations on the rate of tooth movementの論文の中で取り上げられました。歯根膜の炎症によりサイトカインの分泌が促進され、そのことにより破骨細胞の増加が起きることから歯が速く動く、という仮説です。

DのSAPは1991年にSchillingにより発表されたもので、骨折の治癒エリアから離れた部位でRAPによる骨芽細胞の活性の増加が報告されました。

以上から外科的侵襲により歯が速く動くことは多くの論文からも証明され、私の臨床でも確認できました。しかし歯が速く動くメカニズムは、未だ分かっていません。

まとめ

今回の講演の結論としましては、矯正治療期間のコントロールは、不正咬合の状態に対応した簡単なくつかの外科処置により行うことができます。ただし外科処置を併用することにより歯の動きは促進されますが、治療期間のコントロールには術者の矯正学的技量が不可欠であると考えます。このことはVincent G

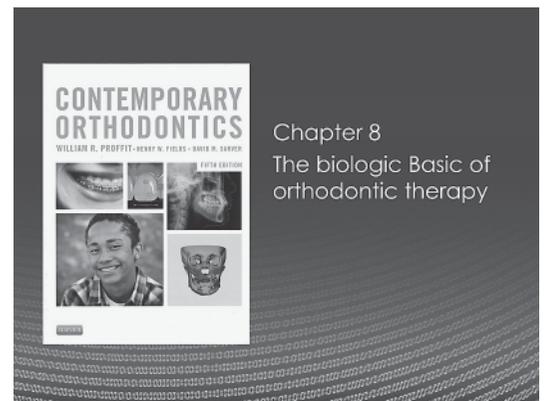


図1

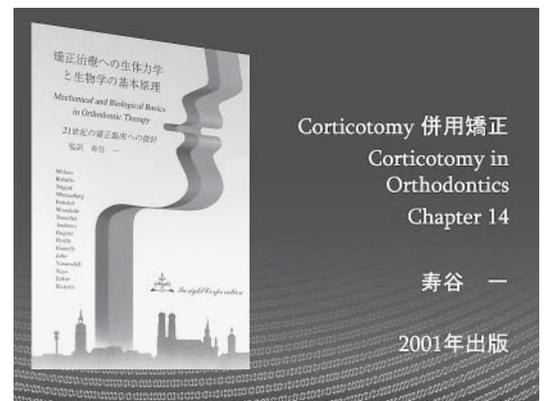


図2

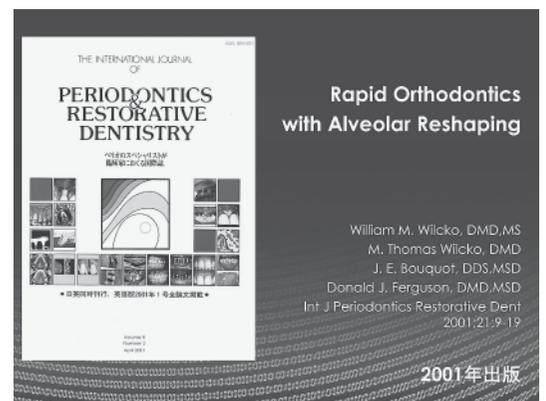


図3

Kokichも論文で同様の見解を述べています。

最後に今後の展望として外科的刺激のみだけではなく物理的、化学的な刺激を加えることにより、より低侵襲でより確実に治療期間をコントロール(短縮)した矯正治療ができるようになるのではないかと考えています。

(7月26日講演より)

支 部 の 催 物 案 内	
<p>■北播支部■医療安全管理研修会</p> <p>日時 9月12日(土) 15時~16時30分 会場 小野市うるおい交流館エクラ中会議室 テーマ 診療所でのヒヤリ・ハット対策 一具体的カイゼン方法も含めて 講師 小川麻由美氏(済生会兵庫県病院 感染管理認定看護師) 参加費 1,000円(受講証を発行)</p> <p>■北摂・丹波支部■市民公開映画上映会</p> <p>映画「妻の病ーレビー小体型認知症ー」 日時 9月13日(日) 14時~15時35分 会場 三田市総合福祉保健センター 多目的ホール 参加費 無料</p>	<p>■但馬支部■支部研究会</p> <p>日時 9月19日(土) 15時~ 会場 公立豊岡病院2階多目的室 テーマ 外来診療における皮膚潰瘍、褥瘡治療について 講師 公立豊岡病院皮膚科 秋山 創先生</p> <p>■姫路・西播支部■総会・記念上映会</p> <p>日時 9月26日(土) 14時~17時 会場 姫路じばさんびる901ホール 14時~第30回支部総会 15時~ミニ講演「TPPと食卓」田中眞一郎・兵庫農林連事務局長、ドキュメンタリー映画「フード・インク」上映 参加費 無料(終了後懇親会)</p>

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1801まで

環境・公害対策部視察会(文化庁共催)

荒湯たなびく湯村温泉ー

但馬・北播の自然エネルギーの旅

日時 10月11日(日)~12日(月/祝)

集合 ①神戸三宮「ラウンドワン三宮駅前店」北側 10時
②JR姫路駅南側バスロータリー 11時

行先 1日目 湯村温泉バイナリー発電施設/夢千代館
2日目 大河内「エルピレッジ」揚水・水力発電施設/北播地域のため池太陽光発電施設等

宿泊 湯村温泉「湧泉の宿 ゆあむ」

参加費 1人3万円 ※交通費、宿泊費、1日目昼食・夕食代、2日目朝食・昼食代込(子ども料金はご相談の上)

定員 50人(※9月24日までに20人に達しない場合は中止します)

申込 9月24日(木) 締切

お申し込み・お問い合わせは、☎078-393-1807 小西、三田まで